

ふたみ

明石市立二見小学校

2020(令和2)年度

4月号



新年度を迎えて

校長 山田 祥千子

お子様のご入学・ご進級、おめでとうございます。

春休みとは言え、新型コロナウイルス感染症の報道が毎日続き、感染予防第1の生活だったと思います。幸い、春休みの間に「発熱が続いている」という連絡はありませんでした。しかし予断を許さない状況が続いています。こうした中、新学期を迎えることとなりました。市から、「密閉・密集・密接」の3つが重ならない学習環境を設定して、教育活動を再開する方針が出ています。この方針に従って、安全・安心な学校づくりに取り組んでまいります。

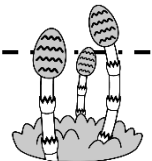
このような状況ですが、始業式・入学式を迎え、364名の二見っ子は「新しい先生・友達と、がんばるぞ!」とやる気十分です。教職員も今日からの新しい生活に夢と希望を抱いています。今の気持ちを忘れずに1年間を元気に過ごせることを心から祈っています。

<2020年度学校教育目標>

「いのち輝く子の育成～社会に開かれた教育課程を手段に～」

本年度、新学習指導要領が本格実施となります。「よりよい学校教育を通してよりよい社会を創る。」その理念のもと、「社会との連携及び協働により、その実現を図っていく。」とされています。保護者・地域の皆様のご協力を得ながら、日々の生活の中で、地域社会の一員として二見っ子全員が「いのち輝く」存在となれるよう、教育活動に取り組んでまいります。今年もどうぞよろしく願いいたします。

着任のご挨拶



4月1日。正門の桜が満開になっている中、8名が着任しました。歴史があり、活気がある二見小学校で仕事ができることを全員が大変うれしく思っています。めざす児童像の中の一つである「みなぎる力」という文字を見た時、よく考え、行動力がある二見っ子を容易に想像することができました。と同時に、早く子どもたちや保護者の皆様にお会いして、学校生活をより良いものにしていけたらとわくわくしています。私たち一人一人の役職は違いますが、思いは同じです。それぞれの場所で一生懸命頑張りますので、どうぞよろしく願いいたします。